

道路整備促進期成同盟会 高知県地方協議会

令和7年8月8日(金) 提言活動報告

道全協
こうち

令和7年8月8日(金)、国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算・財源の確保や四国8の字ネットワークの早期開通など、以下4項目について、国に対して提言活動を行いました。

提言項目

- 一、国内投資拡大や生産性向上につながる四国8の字ネットワークの早期開通、暫定2車線区間の4車線化、計画段階評価完了区間の早期事業化などを進め、幹線道路ネットワークの機能強化を図ること
- 一、国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算については、予算編成過程で資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、通常予算とは別枠で必要な予算を満額確保すること
また、計画初年度となる令和8年度予算については令和7年度補正予算として速やかに措置すること
- 一、県東西に位置する奈半利室戸道路や幡多西南地域道路は、半島地域における構想路線から、早期具体化に向けた調査中区間へ格上げすること
- 一、地方創生を実現し日本経済の活力を取り戻すため、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること

【提言概要】

●提言項目の説明等(池田会長)

- ・高知県は北は四国山地、南は太平洋に囲まれている非常に厳しい地形であり、「命の道」である8の字の早期整備は重要。
- ・高規格道路の整備をより一層加速させるためには、予算・財源の確保が必要。
- ・8の字の開通は観光振興に寄与するとともに、地域経済を大きく後押しすることから早期のミッシングリンクの解消が重要。

●医療を支える高規格道路等(横山副会長)

- ・人々が等しく医療提供を受け、安全安心に暮らし続けるためには高規格道路の整備は、必要不可欠。
- ・県東部地域の救急搬送を支える「命の道」である8の字の早期整備をお願いします。

●高速道路の延伸を見据えた

まちづくり等(中平副会長)

- ・宿毛市では高速道路の延伸を見据えた防災拠点の高台移転を進めており、事業中区間が完成することで、防災力の向上につながる。
- ・8の字が整備されることで、宿毛市から6時間で到達できる範囲が広がり、マダイ等の活魚の販路拡大に期待が膨らむ。

●国道33号の整備促進(池田牧子理事)

- ・国道33号は8の字と同様に「四国広域道路啓開計画」の進出ルートに位置付けられており、本県の緊急輸送を担う「命の道」。
- ・事前通行規制区間の解消と高知松山自動車道「いの～越知」間の早期事業化をお願いします。

財務省 山川主計官からは、

- 熱意ある道路整備に対する要望は伝わった。
- 厳しい財政状況ではあるが、壮大な事業を進めるうえでは安定した財源の確保が必要となる。
- 予算確保に努める。とご理解あるお言葉をいただいた。



●国土交通省 廣瀬技監



●国土交通省 小林大臣官房技術審査官

国土交通省 廣瀬技監、小林技術審査官からは、
○地方が生き残るためには高規格道路の整備は必要不可欠。
○8の字が一体となって機能するよう、引き続き四国全体として取り組んでもらいたい。
○予算の総額確保に取り組んでまいる。と力強いお言葉をいただいた。



●国土交通省道路局 沓掛局長

国土交通省道路局 沓掛局長からは、
○人々の安全安心につながる道路ネットワークを早く整備したいというのは同じ気持ち。
○道路予算を増やせるよう努力してまいる。と力強いお言葉をいただいた。



●財務省 山川主計官